|  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- |
| 基　本　財　産　担　保　提　供　承　認　申　請　書 | | | |
| 申請者 | 主たる事務所の所在地 | |  |
| ふ　り　が　な | |  |
| 名　　　　　　称 | |
| 理事長の氏名 | |  |
| 申　請　年　月　日 | | |  |
| 資金借入れの理由 | |  | |
|
|
| 事業の概要  借入金で行う | |  | |
|
| 資金計画 | |  | |
|
| 係る借入金 担保提供に | | 借 　 入 　 先 |  |
| 借　入　金　額 |  |
| 借　入　期　間 |  |
| 借　入　利　息 |  |
| 償　還　方　法 |  |
| 償　還　計　画 |  |
| 担保物件 | |  | |
|
|

１　記載事項が多いため，この様式によることができないときは，適宜用紙の枚数を増加し，この様式に準じた申請書を作成すること。

２　償還計画の欄には，償還についての年次計画を記載するとともに，その償還財源を明記すること。

３　担保物件の欄には，担保に供する基本財産を具体的に記載すること。例えば，建物については，各棟ごとに所在地，種類，構造及び床面積並びにその具体的な用途を，土地については，各筆ごとに所在地，地目及び地積並びにその具体的な用途を記載すること。

なお，既に担保に供している物件をさらに担保に供するときは，その旨を附記すること。

４　この申請書の提出部数は，正本１通，副本１通とすること。